

平成16年度 水道事業会計決算の状況

平成16年度の水道事業会計決算が9月議会で認定されました。水道部では、皆さまに安心して水道を利用していただけよう、健全経営に努めています。

【平成16年度◎事業の概要】

水道経営基本計画（基礎調査）

岩手山麓の地下水量の把握、事業計画に関わる現状分析、住民意向調査なども踏まえた課題の抽出を行いました。

水道施設改良事業

水道施設の機能保全と水質管理体制の強化が図られたほか、新しい姥屋敷水源の有効利用が可能となり、良質な水の安定供給能力が向上しました。

配水管整備事業

配水管の未整備による水道未給水区域について上水道への切替を行うための配水管整備や、鉛製給水管が使用されている団地などの老朽配水管の更新を行い、水道普及率や有効率（※）の向上が図られました。

※有効率＝浄水場で造られた水が有効に使われた割合を示すもので漏水が増えると低くなります。

鉛給水管更新事業

漏水事故頻度が高く、また滞留水の水質への影響が懸念される鉛給水管を交換しました。これにより、漏水を防止し、高品質の水道水質が確保されます。

漏水対策事業

上水道給水区域230kmについて漏水調査を実施し、漏水量の低減及び水資源の有効活用が図られました。

サービスの向上

水道事業への理解を深めていただくため、広報たきざわで水道特集を掲載しました。

また、料金支払いの利便性を高めるため、郵便局及びコンビニエンスストアでの水道料金収納取扱いをはじめました。

業務の状況

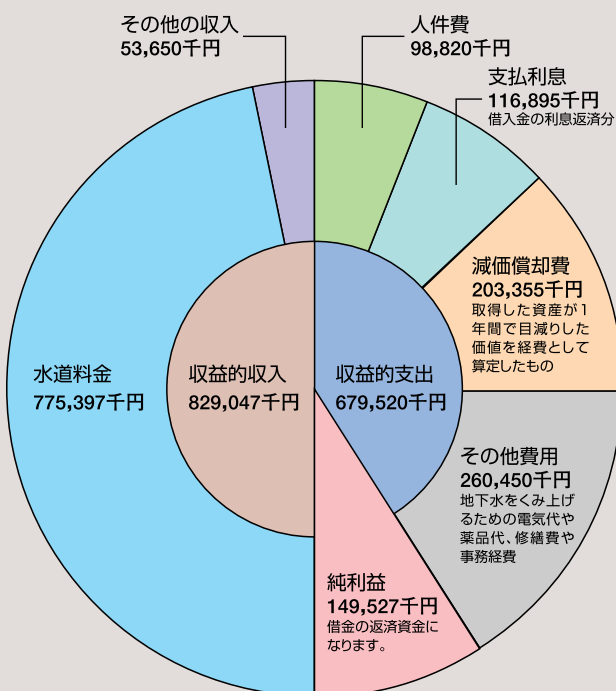
平成17年3月31日現在

給水人口	47,824人
給水戸数	17,567戸
年間総配水量	4,912,871m ³
一日最大配水量	16,076m ³
一人一日平均給水量	281ℓ

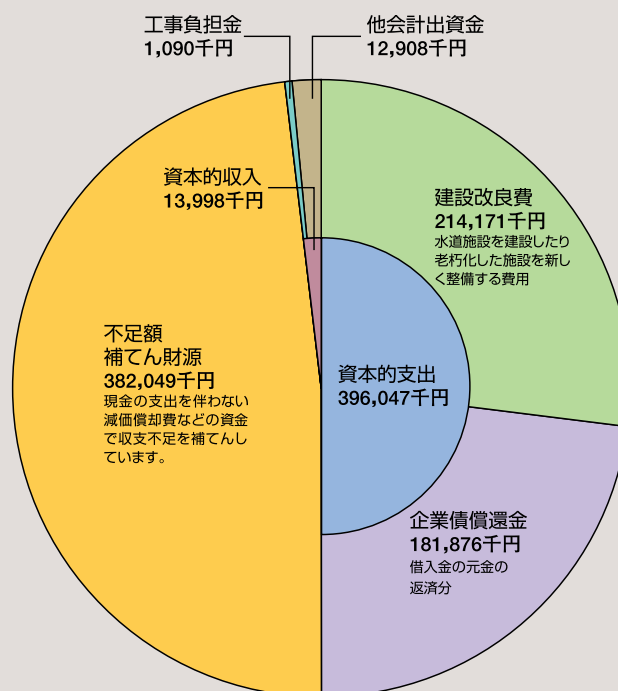
財政の状況

■収支の内訳

〔水道水を家庭に送るための費用と財源〕
収益的収支（税抜）



〔水道の施設をつくるための費用と財源〕
資本的収支（税込）



【平成16年度決算数値より】